

国内での原料調達・海外での生産という 一貫体制を強みとした海外展開 (根来産業 株式会社)

会社概要(平成24年10月現在)

- 所在地:大阪府堺市西区築港浜寺西町8-13
- 代表者:根来 孝式
- 資本金:7,200万円
- 売上高:12億5,400万円(平成24年7月期)
- 従業員数:56名
- URL:<http://negoro-eco.com/>

①事業概要

<リサイクル製品の製造・販売>

根来産業株式会社は、1972年設立、大阪府堺市に本社を置き、使用済みのペットボトル等を回収し国内のリサイクル工場で再生原料化し、海外でカーペット等の製品を製造する。現在ほどリサイクル活動が盛んではなかった時代にあって、原料の再生から製糸、製品加工、販売までの一貫体制をいち早く確立し、コストパフォーマンスの高い製品を提供している。資源の有効利用を通じてリサイクル社会をリードする環境企業である。

②海外展開概要

<中国、東南アジアにおける現地法人設立>

同社は、昭和63年にThai Negoro社、平成13年に天津根来環保有限公司(当時、現天津恩愛環保有限公司)を設立、日本から送られた原料をタイおよび中国の会社で紡績、製糸をし、カーペット等を製造し日本に輸出している。平成20年にリサイクル工場であった同社の堺工場に工場と本社機能を集約する際に、製品加工はすべてタイ、中国に移管した。

カーペットの原料がリサイクル品ということで、ここ10数年は量販品、低価格品という扱いでしかなかったが、今後は高付加価値を遡及し販売の柱としていくべく、自社ブランド「ピエモンテ」を立ち上げた。製造を一手に担う海外工場は、カーペット製造の重要な要であり、今後の事業拡大を目指し、新商品開発を担うデザイナーの育成および新規マーケット開拓を担う営業マン等の現地人材育成を強化する。

③取組の重点(活用した支援策を含む)

同業他社にさきがけて国内での原料調達、そして海外での生産という一貫体制を確立したことが、コストパフォーマンスに優れた商品を生み出すことを可能とした。

また、事業拡大の観点より、新商品開発を担うデザイナー(平成23年1名、平成24年1名)および現地での新規マーケット開拓のための営業スタッフ(平成23年1名)の研修をタイの子会社よりAOTS(現HIDA)の研修制度を利用。

さらに、JODC(現HIDA)の専門家派遣制度を利用して、平成23年に専門家をタイ子会社に派遣し、人材育成を通じてカーペット製造における稼働率と歩留まり率改善で大きな成果を出した。

④今後の事業展開について

従来は、現地で製造されたカーペットについては、ほぼ全品を日本向けに輸出していたが、今後は日本以外の現地顧客(東南アジア、中国)の開拓を進めていく計画。そこでHIDA制度を利用して現地向け商品開発・営業の中核人材の研修を行う。カーペットという消費財製造の場合、デザイン等の商品企画に関するお客様とのすり合わせが重要となる。現地人のデザイナーや営業マンを育成し、お客様と直接折衝しながら企画することで商品企画に要する時間を大幅に短縮し、顧客対応力を強化する。



(平成24年10月現在)

データ出所:(財)海外産業人材育成協会(HIDA)